

平成 29 年度 第 2 回 由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会

と き 平成 30 年 2 月 8 日(木) 午前 10 時

ところ 広域行政センター 3 階「学習ホール」

－ 次 第 －

1 開 会

2 あいさつ

会長 由利本荘市長 長谷部 誠

3 報 告

報告第 1 号 由利高原鉄道(株)第 34 期実績報告（平成 29 年度）並びに
平成 29 年度由利本荘市コミュニティバス等運行実績報告について

報告第 2 号 石脇地区公共交通再編に係る“新”「市内線」の運行について

4 議 事

議案第 1 号 由利本荘市地域公共交通網形成計画の実施事業等の検証について

議案第 2 号 「南沢線」並びに「道川北線」の運行事業者の変更について
(岩城地域)

5 そ の 他

6 閉 会

平成29年度 第 2 回
由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会 出席者名簿

【委 員】

(※備考欄の職氏名は本日の代理出席者)

区分	所 属	職 名	氏名(委員名)	備 考
1号	由利本荘市	市長	長 谷 部 誠	副市長 小野 一彦
2号	東日本旅客鉄道(株) 秋田支社	総務部長	塩 原 敬	総務部企画室 企画室長 竹石 公之
	由利高原鉄道(株)	代表取締役社長	春 田 啓 郎	運輸課長 渡部 悟
	羽後交通(株)	取締役社長	齋 藤 善 一	取締役営業担当部長 井上 俊二
	(一社)秋田県ハイヤー協会 本荘由利支部	支部長	小 石 和 弥	
	秋田県 由利地域振興局 建設部	部長	武 藤 秀 男	
3号	由利本荘警察署	署長	佐 藤 雅 宏	
	国土交通省 東北運輸局 鉄道部	部長	寺 戸 成 周	(欠席)
	国土交通省 東北運輸局 秋田運輸支局	支局長	木 村 和 博	首席運輸企画専門官 岩淵 正宏
	秋田県 観光文化スポーツ部 交通政策課	課長	高 橋 一 也	地域交通対策監 藤原 亨
	秋田県 由利地域振興局 総務企画部	部長	安 藤 雅 之	
	由利本荘市 商工会	会長	村 岡 淑 郎	事務局長 吉田 光浩
	由利本荘市 観光協会	会長	村 岡 淑 郎	副会長 高山 康樹
	秋田しんせい農業協同組合	代表理事組合長	畠 山 勝 一	
	(一社)由利本荘医師会	会長	渡 邊 廉	(欠席)
	由利本荘市 教育委員会	教育長	佐々田 亨 三	
	由利本荘市 校長会	会長	畠 山 隆	(欠席)
	由利本荘市 PTA連合会	会長	鈴 木 勉	(欠席)
	由利本荘6高校生徒指導連絡協議会	高校部会長	長 岐 康 彦	(欠席)
	由利本荘市 身体障害者協会	会長	三 浦 良 明	
	由利本荘市 婦人団体連絡協議会	会長	阿 部 タツ 子	
	由利本荘市 老人クラブ連合会	会長	榎 本 義 孝	(欠席)
	(公社)由利本荘青年会議所	理事長	安 倍 一 毅	
	鳥海山ろく線運営促進連絡協議会	会長	正 木 正	
	由利本荘市 企画調整部	部長	佐 藤 光 昭	
	本荘地域 公共交通利用者		畠 山 芳 子	
	矢島地域 公共交通利用者		佐 藤 久 美	
	岩城地域 公共交通利用者		川 上 幸 一	
	由利地域 公共交通利用者		多 田 厚	

【委員】

(※備考欄の職氏名は本日の代理出席者)

区分	所 属	職 名	氏名(委員名)	備 考
3号	大内地域 公共交通利用者		眞 坂 平 通	
	東由利地域 公共交通利用者		長 谷 山 博 昭	
	西目地域 公共交通利用者		鷹 島 恵 一	
	鳥海地域 公共交通利用者		佐 藤 弘 志	
	秋田大学	准教授	日 野 智	
	秋田県立大学	准教授	星 野 満 博	

【秋田県】

所 属	職 名	氏 名	備 考
秋田県観光文化スポーツ部交通政策課	主事	大 川 裕 也	

【警察署】

所 属	職 名	氏 名	備 考
由利本荘警察署 交通課	課長	落 合 薫	

【交通事業者】

所 属	職 名	氏 名	備 考
由利高原鉄道(株)	総務課長 兼営業企画課長	太 田 晃 一	
	経理課長	金 野 広 志	
羽後交通(株) 事業本部 輸送課	課長	平 元 久 雄	
	課長補佐	金 谷 文 之	

【事務局:地域振興課及び各総合支所】

所 属	職 名	氏 名	備 考
企画調整部 地域振興課	課長	木 内 卓 朗	
	連携推進班長	佐 藤 有 介	
	主査	伊 藤 善 裕	
矢島総合支所 振興課	主査	東海林 ひろ子	
岩城総合支所 振興課	主査	今 野 信 幸	
由利総合支所 振興課	主査	小 田 嶋 一 成	
大内総合支所 振興課	課長	堀 川 鋼 毅	
	主査	齊 藤 晋	
東由利総合支所 振興課	参事兼課長補佐 兼班長	長 谷 川 潤 一	
西目総合支所 振興課	主事	伊 藤 幹 寛	
鳥海総合支所 振興課	課長補佐兼班長	松 田 英 輝	

資料 1

由利高原鉄道(株)第34期実績報告(H29.4月～12月分)

○ 輸 送 人 員

(単位：人)

	定 期 外								定期外計	定 期		定期計	総 合 計
	矢 島	前 郷	本 荘	本社扱い	普 通 計	ワンマン	回 数 券	団 体		通 勤	通 学		
平成28年度(33期)	9,540	2,985	15,664	1,913	30,102	8,011	6,556	7,135	51,804	14,374	106,622	120,996	172,800
平成29年度(34期)	8,363	2,572	13,082	1,431	25,448	6,529	5,621	8,432	46,030	19,376	86,282	105,658	151,688
対前年差	△ 1,177	△ 413	△ 2,582	△ 482	△ 4,654	△ 1,482	△ 935	1,297	△ 5,774	5,002	△ 20,340	△ 15,338	△ 21,112
対前年比	88%	86%	84%	75%	85%	82%	86%	118%	89%	135%	81%	87%	88%

○ 運 輸 収 入

(単位：円)

	定 期 外								定期外計	定 期		定期計	総 合 計
	矢 島	前 郷	本 荘	本社扱い	普 通 計	ワンマン	回 数 券	団 体		通 勤	通 学		
平成28年度(33期)	4,770,679	921,582	7,052,965	703,683	13,448,909	2,182,022	2,631,392	3,192,741	21,455,064	3,078,510	19,267,432	22,345,942	43,801,006
平成29年度(34期)	4,219,810	875,440	6,317,650	927,280	12,340,180	1,966,830	2,390,600	3,868,950	20,566,560	4,837,400	15,744,360	20,581,760	41,148,320
対前年差	△ 550,869	△ 46,142	△ 735,315	223,597	△ 1,108,729	△ 215,192	△ 240,792	676,209	△ 888,504	1,758,890	△ 3,523,072	△ 1,764,182	△ 2,652,686
対前年比	88%	95%	90%	132%	92%	90%	91%	121%	96%	157%	82%	92%	94%

※本社扱い：通販・車内販売・書泉グランデの販売扱い

平成29年度 由利本荘市コミュニティバス乗車実績

資料 2

【H29. 4月～H30. 1月実績】

区分	本 荘					岩 城					大 内					西 目	鳥 海						矢 島		東由利						計						
	循環バス(御門町)		循環バス(八幡下)		子吉線		岩城線		南沢線		道川北線		高尾線		中田代線		羽広-軽井沢線		伏見笹子線		猿倉線		中直根線		皿川線		桃野線		八塩線			法内線		大吹川線			
	1日9便 毎日運行		1日9便 毎日運行		1日8便 週5日運行		1日14便 週5日運行		1日5便 週3日運行		1日4便 週2日運行		1日9便 毎日運行		1日12便 毎日運行		1日7便 週6日運行 (日・祝運休)		1日10便 週6日運行 (土曜4便)		1日12便 (火・水曜14便) 毎日運行 (土11便日、祝日10便)		1日6便 毎日運行 (土、日、祝日4便)		1日8便 毎日運行 (土・日・祝日7便)		1日6便 毎日運行		1日2便 週6日運行			1日8便 週5日運行		1日8便 週3日運行		1日6便 週2日運行	
H29	996	9.6%	1072	10.3%	108	6.5%	926	9.3%	107	12.8%	26	7.8%	532	10.6%	821	7.6%	291	17.5%	232	9.3%	773	7.7%	75	9.0%	351	9.4%	84	6.7%	46	5.5%	101	6.1%	87	8.7%	7	4.2%	6,635
4月	(891)	111.8%	(836)	128.2%			(932)	99.4%	(81)	132.1%	(31)	83.9%	(547)	97.3%	(859)	95.6%	(190)	153.2%	(257)	90.3%	(930)	83.1%	(106)	70.8%	(282)	124.5%	(94)	89.4%	(51)	90.2%							(6,087)
5月	933	18.5%	949	19.4%	125	14.0%	942	18.7%	113	26.4%	17	12.9%	495	20.5%	910	16.0%	291	34.9%	270	20.1%	757	15.3%	57	15.8%	301	17.4%	60	11.5%	47	11.2%	62	9.8%	47	13.4%	18	15.1%	6,394
	(844)	110.5%	(819)	115.9%			(875)	107.7%	(86)	131.4%	(31)	54.8%	(523)	94.6%	(974)	93.4%	(230)	126.5%	(311)	86.8%	(913)	82.9%	(99)	57.6%	(272)	110.7%	(105)	57.1%	(51)	92.2%							(6,133)
6月	967	27.8%	970	28.7%	160	23.6%	1,032	29.0%	132	42.3%	36	23.7%	495	30.4%	1,045	25.6%	341	55.4%	311	32.5%	869	24.0%	55	22.4%	273	24.7%	64	16.6%	46	16.7%	76	14.3%	72	20.6%	8	19.9%	6,952
	(861)	112.3%	(863)	112.4%			(1,000)	103.2%	(95)	138.9%	(42)	85.7%	(596)	83.1%	(1,035)	101.0%	(229)	148.9%	(316)	98.4%	(1,052)	82.6%	(97)	56.7%	(269)	101.5%	(101)	63.4%	(61)	75.4%							(6,617)
7月	989	37.3%	1,073	39.0%	115	30.5%	938	38.4%	111	55.6%	19	29.4%	497	40.4%	872	33.7%	300	73.4%	279	43.7%	863	32.6%	42	27.5%	299	32.6%	81	23.1%	41	21.6%	87	19.6%	69	27.5%	13	27.7%	6,688
	(902)	109.6%	(832)	129.0%			(914)	102.6%	(81)	137.0%	(47)	40.4%	(558)	89.1%	(1,013)	86.1%	(224)	133.9%	(262)	106.5%	(975)	88.5%	(117)	35.9%	(258)	115.9%	(94)	86.2%	(51)	80.4%							(6,328)
8月	1,006	47.0%	1,042	49.0%	144	39.1%	853	46.9%	90	66.4%	22	36.0%	516	50.7%	928	42.2%	297	91.2%	276	54.7%	838	41.0%	42	32.5%	317	41.1%	83	29.8%	42	26.7%	66	23.5%	65	34.0%	18	38.6%	6,645
	(864)	116.4%	(823)	126.6%			(870)	98.0%	(85)	105.9%	(27)	81.5%	(467)	110.5%	(1,032)	89.9%	(213)	139.4%	(297)	92.9%	(984)	85.2%	(84)	50.0%	(255)	124.3%	(118)	70.3%	(42)	100.0%							(6,161)
9月	907	55.7%	1,006	58.7%	122	46.5%	906	56.0%	115	80.2%	23	42.9%	472	60.1%	900	50.5%	310	109.8%	288	66.2%	979	50.8%	55	39.1%	327	49.8%	76	35.8%	45	32.1%	84	28.6%	73	41.3%	29	56.0%	6,717
	(852)	106.5%	(881)	114.2%			(937)	96.7%	(90)	127.8%	(34)	67.6%	(498)	94.8%	(919)	97.9%	(259)	119.7%	(261)	110.3%	(940)	104.1%	(94)	58.5%	(280)	116.8%	(83)	91.6%	(48)	93.8%							(6,176)
10月	937	64.7%	1,003	68.3%	208	58.9%	919	65.2%	92	91.2%	30	52.0%	566	71.5%	844	58.3%	309	128.4%	277	77.3%	851	59.3%	70	47.5%	336	58.8%	96	43.5%	43	37.2%	76	33.1%	74	48.7%	17	66.3%	6,748
	(962)	97.4%	(956)	104.9%	(99)	210.1%	(882)	104.2%	(102)	90.2%	(29)	103.4%	(561)	100.9%	(1,073)	78.7%	(257)	120.2%	(230)	120.4%	(962)	88.5%	(91)	76.9%	(238)	141.2%	(115)	83.5%	(62)	69.4%	(42)	181.0%	(65)	113.8%	(10)	170.0%	(6,736)
11月	992	74.2%	1,035	78.2%	169	69.1%	975	74.9%	117	105.3%	31	61.3%	598	83.4%	930	66.9%	283	145.4%	249	87.3%	862	67.9%	38	52.1%	269	65.9%	99	51.4%	49	43.1%	122	40.5%	82	56.9%	18	77.1%	6,918
	(882)	112.5%	(895)	115.6%	(114)	148.2%	(966)	100.9%	(125)	93.6%	(45)	68.9%	(496)	120.6%	(980)	94.9%	(253)	111.9%	(252)	98.8%	(917)	94.0%	(118)	32.2%	(288)	93.4%	(92)	107.6%	(46)	106.5%	(97)	125.8%	(75)	109.3%	(12)	150.0%	(6,653)
12月	1,429	87.9%	1,349	91.2%	200	81.1%	918	84.1%	101	117.4%	29	70.0%	629	96.0%	976	75.9%	268	161.5%	279	98.4%	847	76.4%	31	55.8%	291	73.7%	86	58.3%	31	46.8%	176	51.0%	99	66.8%	26	92.8%	7,765
	(1,232)	116.0%	(1,169)	115.4%	(145)	137.9%	(892)	102.9%	(95)	106.3%	(30)	96.7%	(518)	121.4%	(1,019)	95.8%	(289)	92.7%	(293)	95.2%	(997)	85.0%	(105)	29.5%	(271)	107.4%	(103)	83.5%	(64)	48.4%	(194)	90.7%	(116)	85.3%	(15)	173.3%	(7,547)
H30	1,104	98.5%	1,097	101.7%	201	93.2%	842	92.5%	107	130.3%	29	78.7%	484	105.7%	815	83.5%	220	174.7%	243	108.2%	701	83.4%	27	59.1%	222	79.6%	51	62.4%	27	50.1%	126	58.6%	89	75.7%	15	101.8%	6,400
1月	(1,188)	92.9%	(1,125)	97.5%	(128)	157.0%	(904)	93.1%	(70)	152.9%	(29)	100.0%	(493)	98.2%	(862)	94.5%	(251)	87.6%	(284)	85.6%	(793)	88.4%	(89)	30.3%	(226)	98.2%	(82)	62.2%	(48)	56.3%	(111)	113.5%	(82)	108.5%	(9)	166.7%	(6,774)
合計	10,260	98.5%	10,596	101.7%	1,552	93.2%	9,251	92.5%	1,085	130.3%	262	78.7%	5,284	105.7%	9,041	83.5%	2,910	174.7%	2,704	108.2%	8,340	83.4%	492	59.1%	2,986	79.6%	780	62.4%	417	50.1%	976	58.6%	757	75.7%	169	101.8%	67,862
	(9,478)	108.3%	(9,199)	115.2%	(486)	319.3%	(9,172)	100.9%	(910)	119.2%	(345)	75.9%	(5,257)	100.5%	(9,766)	92.6%	(2,395)	121.5%	(2,763)	97.9%	(9,463)	88.1%	(1,000)	49.2%	(2,639)	113.1%	(987)	79.0%	(524)	79.6%	(444)	219.8%	(338)	224.0%	(46)	367.4%	(65,212)
年間乗車計画	10,416		10,416		1,666		10,000		833		333		5,000		10,833		1,666		2,500		10,000		833		3,750		1,250		833		1,666		1,000		166		73,161

※「年間乗車計画」は、計画人数の10ヶ月分(10ヶ月／12ヶ月)を計上

◎表の見方

H29	①	③	①…平成29年度乗車実績	③…「年間乗車計画」に対する達成率(累積)
4月	(②)	④	②…平成28年度乗車実績	④…平成28年度比

	合計	前年比	目標達成率
平成29年度	67,862人	104.1%	93%
平成28年度	65,212人	-	-

＜東廻り＞ 組合病院方面	
No	バス停
スタート	本荘営業所
2	栄町一丁目
3	北都銀行前
4	桜小路
5	本荘駅前
6	桜小路
7	市役所前
8	栄町一丁目
9	本荘大町
10	美倉町
11	岩瀬下
12	本荘第一病院前
13	県立大学入口
14	由利高校入口
15	羽後交通整備工場前
16	由利組合病院前
17	羽後交通整備工場前
18	由利高校入口
19	川口
20	石脇
21	中町
22	上ノ山団地入口
23	三軒町
24	緑町
25	新山公園前
26	新山小学校入口
27	竜巻
28	山ノ神
29	石脇交番前
30	竜巻局前
31	赤冗
32	由利工業高校前
33	技能センター前
34	ばいんすば前
35	車検場前
36	団地前
37	促進住宅前
38	田尻
39	イオン本荘前
40	マリーナ入口
41	ハローワーク本荘前
42	由利本荘アリーナ
43	ハローワーク本荘前
44	本荘マリーナ入口
45	田尻野
46	菅原病院前
47	石脇SC
48	砂子
49	砂子下
50	東北電力前
51	栄町一丁目
52	市役所前
53	桜小路
54	本荘駅前
55	桜小路
56	北都銀行前
57	栄町一丁目
ゴール	本荘営業所

＜“新”市内線ルート図説明＞

- ・矢印が走行ルート(→)
- ※ただし、「イオン方面へ向かう便」と「組合病院 へ向かう便」の双方の運行
- ・走行時間は約1時間
- ・■は既存のバス停、□は新規バス停
- 左記バス停一覧の番号は図のバス停番号と同じ

石脇地区公共交通再編に係る「新」市内線」運行ルート図(予定)

資料3

下図は組合病院方向への経路
(逆方向の運行経路もあり)＝双方方向運行

＜路線を統合することでの経路の変更点＞

- ・“双方方向”での運行になること
(各バス停で乗車できる便の可能性が広がる)
- ・「由利本荘アリーナ」へ乗り入れすること(※10/1より)
(「秋田線」しか通過していなかった部分にバス停ができる)



(資料4)

由利本莊市 地域公共交通網形成計画

事業評価・検証(案)

由利本莊市地域公共交通活性化再生協議会

概要

<施策1> 地域拠点間のアクセス強化

右に記載の「目的・必要性」に基づいた個別の事業を実施し、課題の解決を図ることで目標の達成を目指します。

◎事業名と実際に取り組んだ内容など

【事業1】中心市街地と地域拠点間の幹線路線の整備

- ・本荘地域に広域拠点を、7つの地域に地域拠点を設置
- ・7地域の拠点から地域内カバーするコミュニティバスを運行

【事業2】広域バスの運行機能強化

- ・現行の広域路線・・・(秋田市)急行秋田線 (横手市)急行横手線 (にかほ市)象潟線
- ・貨客混載など生産性向上に向けた取り組みの検討を行った。

【事業3】運行ダイヤの見直しによる乗り継ぎ利便性の向上

- ・**鉄道**→路線バス→コミュニティバスの順で連携を図りながら円滑な乗り継ぎに配慮しダイヤ調整を行っている。

(※参考)事業実施により解決を図るべき課題

- (課題1) 潜在的な交通弱者への対応(事業1・2・3関係)
- (課題2) 交通空白地域の対応(事業1・2関係)
- (課題3) 地域ニーズに応じた運行形態の検討(事業1関係)
- (課題4) バス・鉄道間の乗り継ぎの利便性向上(事業3関係)
- (課題7) 広域連携軸の強化(事業2・3関係)



目的・必要性

本市の中心市街地である羽後本荘駅周辺と、各地域の拠点となる施設のアクセス性を強化することで、地域間移動を円滑にし、中心市街地と各地域とのアクセシビリティ(行きやすさ、乗りやすさ)向上を目指す。

定量的な目標・効果

	(現況)	(達成目標)
【指標1】中心市街地ー地域拠点間の路線バスの平均運行本数	15本／日	15本／日
【指標2】幹線路線の1日あたり平均輸送人数	15人／日	15人／日

実施状況、目標・効果の達成状況

路線バスとして、地域間(他市町村間)で3路線、広域拠点から地域拠点間で3路線、地域内6路線の計12路線を運行している。「指標1」では、路線の改廃に伴い、東由利地域方面への急行横手線(4)・東由利線(8)、大内地域への岩谷線で14と、目標を割り込んでいる。「指標2」では、幹線路線で15人を割り込んだ路線はなかった。

また、路線バスとコミュニティバスの乗り継ぎ利便性を考慮し、互いに発着時間などについて柔軟な対応が図られるよう、それぞれの事業者に対して協力を求めている。

今後の課題・改善点

路線バスの維持確保のため「生産性向上」の取り組みを進め、新規利用者の掘り起こしや収支改善を図る。

また、乗り継ぎに関して改善できる余地がないか点検・検討を行い、**鉄道**→路線バス→コミュニティバスの順を基本としてダイヤの調整を図りたい。

概要

<施策2> 地域拠点を核としたフィーダー交通の導入

右に記載の「目的・必要性」に基づいた個別の事業を実施し、課題の解決を図ることで目標の達成を目指します。

◎事業名と実際に取り組んだ内容など

【事業4】地域拠点を核とした、交通空白地域をカバーするフィーダー運行路線の導入

- ・生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持事業）を平成28年度から策定し認定を受けている。対象路線は市内循環バス、道川北線、西目線、中田代線、羽広ー軽井沢線。平成29年9月まで実証運行された子吉線、八塩線、法内線も平成30年度計画から掲載されるよう進めている。
- ・由利地域の鮎川（西沢）に子吉線（東地区路線）を延伸して交通空白地域の解消が図られた。

【事業5】住民参加型の公共交通サービスの検討

- ・本荘地域子吉地区をはじめとする7地域で33回の説明会や対話会などを開催。また、アンケートも2地域で2回実施した。
- ・路線バスの運行について、要望のあった住民と共に直接現地を巡るなどして共通理解を図りながら検討をした。

（※参考）事業実施により解決を図るべき課題

- （課題1）潜在的な交通弱者への対応（事業4・5関係）
- （課題2）交通空白地域の対応（事業4・5関係）
- （課題3）地域ニーズに応じた運行形態の検討（事業4・5関係）
- （課題8）公共交通機関の魅力向上（事業5関係）



目的・必要性

地域拠点と地域郊外を結ぶフィーダー運行路線を導入し、公共交通事業の持続可能性に配慮しながら、地域郊外に点在する交通空白地域の解消に向けて取り組む。

定量的な目標・効果

	（現況）	（達成目標）
【指標3】交通空白地域が解消された地域数	0地域	8地域
【指標4】地域ニーズに応じた公共交通サービスの提供方法等に関わる住民参加型対話会の開催地域数	1地域	8地域

実施状況、目標・効果の達成状況

交通空白地域が完全に解消されるという地域はないものの、フィーダー交通の導入やコミュニティバスの路線延伸などにより、計画策定時と比較しカバー率の改善が図られた地域が5地域ある（本荘・岩城・由利・大内・東由利・鳥海）。

コミュニティバスの導入に向けての意見交換や利用促進についての検討の場など、これまで市内7地域で82回実施しているほか、アンケートも6地域で14回実施している。

今後の課題・改善点

本市は広範な面積を有し、交通空白地域が点在している。そのため、現状のコミュニティバスを中心とした施策では交通空白地域を完全に解消することは困難であると考えられる。

地域の実情やニーズ、また持続可能性にも配慮し、デマンドタクシーの導入や町内会、NPO等による運行も視野に入れ、柔軟に交通空白地域への対応を図る。

また、福祉医療や商工、教育分野など、これまで以上に地域住民や関係機関などが、ともに考え、連携を図り、公共交通に対する理解を深めることで、利便性の向上と利用者の増加に努める。

概要

<施策3>地域拠点・交通結節点の整備促進

右に記載の「目的・必要性」に基づいた個別の事業を実施し、課題の解決を図ることで目標の達成を目指します。

◎事業名と実際に取り組んだ内容など

【事業6】中心市街地および地域拠点における乗り継ぎ施設、待合所の整備

- ・由利地区（鮎川）に延伸した「子吉線」沿線において、町内会の協力を得て既存のスクールバス待合所を活用できた。

【事業7】地域拠点および交通結節点のバリアフリー化

- ・羽後本荘駅の東西自由通路整備事業に伴う駅舎の改築に合わせて対応予定（H32年度完成予定）

【事業8】乗り継ぎ支援、運行情報等の情報提供設備の整備

- ・秋田～本荘間の幹線系統において、バスの位置情報をアプリで確認できるサービスを提供中
- ・バス停留所時刻表示などへQRコードを盛り込み、そこから市の公共交通情報サイトへ接続することで、各種公共交通機関の情報を収集できる仕組みを構築中（本荘地域循環バスなどの一部で対応中）

【事業9】公共交通の魅力向上・利用促進策の実施

- ・H29.10月に「バスの乗り方教室・良い子の落書きバス」を実施（由利小学校）
- ・道の駅東由利とタイアップしたバスパックを企画し利用促進を図った。
- ・SNS（主に市facebook）にトピックを掲載し、周知と「マイバス意識」の醸成に努めた。

（※参考）事業実施により解決を図るべき課題

- （課題1）潜在的な交通弱者への対応（事業6・7・8関係）
- （課題2）交通空白地域の対応（事業6関係）
- （課題4）バス・鉄道間の乗り継ぎの利便性向上（事業6・7・8関係）
- （課題5）バス路線・運行情報の充実（事業6・8・9関係）
- （課題6）交通結節点等における待合環境の整備（事業6・8・9関係）
- （課題7）広域連携軸の強化（事業6・7・8関係）
- （課題8）公共交通機関の魅力向上（事業8・9関係）



目的・必要性

各地域の乗り継ぎ拠点となる施設のバリアフリー化や交通結節点の整備等に取り組むことで、乗り継ぎの利便性の向上や待合環境の改善に向けて取り組む。

定量的な目標・効果

	(現況)	(達成目標)
【指標5】屋根・ベンチ整備済み待合所の普及率	39.0%	41.6%
【指標6】冬季におけるバス待合所周辺の除雪ボランティア登録数	1団体	3団体

実施状況、目標・効果の達成状況

【指標5】の屋根・ベンチ整備済み待合所の普及率は子吉線の鮎川延伸に伴い、既存のスクールバス待合所を活用できたことから達成目標を1.3%上回った。

【指標6】の除雪ボランティア登録数は策定時と変わらず1団体であるが、バス停付近の町内会にも作業協力をしていただけるよう依頼するなど広がりを持たせられるよう取り組んでいる。また、路線バスやコミバスのバス停では、自主的に清掃や美化、除雪を行っている個人や町内会もある。

今後の課題・改善点

先進地などの取り組みを参考に、分かりやすい形での公共交通情報を発信をこころがけ利便性の向上に配慮していくほか、バスへのラッピングや乗り方教室を実施することで、公共交通に対する理解を深めつつ、魅力の向上を図る。

また、鉄道・バス・タクシー・行政など事業、団体にかかわらず、一体となり利用促進に努め、既存の路線等を最大限に利活用できるよう進めていきたい。

(資料5)

由利本莊市 地域公共交通網形成計画

事業評価・検証 「資料編」

由利本莊市地域公共交通活性化再生協議会

(路線バス)運行本数・利用者数調べ【施策1関係】

H29.4.1改正 時刻表から

路線名	平成28年度			平成29年度			備 考
	運行本数 (便数)	1日あたり 乗車人数	1便あたり 乗車人数	運行本数 (便数)	1日あたり 乗車人数	1便あたり 乗車人数	
急行秋田線	18	146.7	8.1	18	153.3	8.5	(広域・自主運行)本荘－秋田市【国庫補助】
急行横手線	6	36.0	6.0	4	29.0	7.3	(広域)本荘－東由利－横手市【県補助】
東由利線	8	41.3	5.2	8	47.3	5.9	H28.10.1から一部路線廃止し「東由利線」に。本荘－東由利【県補助】
象潟線	42	316.7	7.5	42	286.7	6.8	(広域)本荘－西目－にかほ市【国庫補助】【県補助】
市内線	4(6)	26	6.5	3(5)	16.3	5.4	自主運行
中央線	7	84.0	12.0	16	108.0	6.8	自主運行
福祉エリア線	8	14.3	1.8	8	20.3	2.5	
県立大学線	10	14.0	1.4	10	20.0	2.0	自主運行
松ヶ崎線	10	57.3	5.7	10	44.0	4.4	
岩谷線	14	49.7	3.5	14	51.0	3.6	本荘－大内(岩谷)
赤田線	12	110.7	9.2	12	92.0	7.7	
本荘伏見線	22	139.3	6.3	19	114.0	6.0	本荘－由利－矢島－鳥海
(参考)	合計	1036.0		合計	982.0		

※1 運行本数(便数)はH29.4.1改正のバス時刻表から抽出

※2 利用者数はH29.10.3(火)からの平日3日間のサンプル調査の平均値を使用

※3 各項目の表記について

- ・市内線の運行本数…「3(5)」＝カッコ書きの「5」は12/1～2/28までの冬期間運行によるもの
- ・備考欄の「(広域)」…他市町村へ行き来する路線
- ・備考欄の「【国庫補助】」…国庫補助対象路線
- ・備考欄の「【県補助】」…県補助対象路線
- ・備考欄の「自主運行」…国・県・市からの補助がない路線 ※未表示の路線は『市単独補助』路線

地域別 公共交通カバー率 算出表【施策2関係】

地域名	総メッシュ数		地域ごとの「交通空白地域のメッシュ数」 および 「公共交通カバー率」								増 減 内 容
			計画策定時		H27年度		H28年度		H29年度		
			空白地 数	カバー 率	空白地 数	カバー 率	空白地 数	カバー 率	空白地 数	カバー 率	
本 荘	292	→ → →	89	69.5	89	69.5	76	74.0	76	74.0	H28:子吉線開設により(△13)
矢 島	97		43	55.7	43	55.7	43	55.7	43	55.7	
岩 城	97		6	93.8	5	94.8	5	94.8	5	94.8	H27:道川北線の開設により(△1)
由 利	101		33	67.3	33	67.3	33	67.3	22	78.2	H29:子吉線の鮎川(西沢方面)延伸により(△11)
大 内	216		54	75.0	54	75.0	52	75.9	52	75.9	H28:代内(△1)、軽井沢生活改善センター～羽広間(△1)の開設により
東由利	141		82	41.8	82	41.8	40	71.6	40	71.6	H28:八塩線、法内線、大吹川線の開設により(△42)
西 目	53		9	83.0	9	83.0	9	83.0	9	83.0	
鳥 海	222		69	68.9	64	71.2	62	72.1	62	72.1	H27:中直根線(岡田代・打越デマンド:△2)、間木ノ平～長畑(△3)の開設により H28:上樁デマンド開設による(△2)
全 域	1167		367	68.6	361	69.1	307	73.7	296	74.6	

※1 メッシュの一つあたりの大きさは500メートル(四方)

※2 バス停から半径300メートル、鉄道駅から半径800メートルに入らない箇所(居住地)を由利本荘市では「交通空白地域」として設定

※3 地域をまたぐメッシュがあるため、地域別の数字の積み上げと全域分の数字は一致しない

地域別 住民説明会・対話会、アンケート実施 一覧表【施策2関係】

地域名	H27年度				H28年度				H29年度				備 考
	住民説明会 対話会など		アンケート		住民説明会 対話会など		アンケート		住民説明会 対話会など		アンケート		
	実施	回数	実施	回数	実施	回数	実施	回数	実施	回数	実施	回数	
本 荘	○	8	○	2	○	3	○	2	○	7			(アンケート)H27・・・松ヶ崎線・循環バス H28・・・子吉線・本荘工業団地
矢 島													路線の改廃・ダイヤ改正なし
岩 城	○	7	○	1	○	4			○	5	○	1	(アンケート)H27・・・道川北線 H29・・・岩城線休日運行について
由 利	○	3							○	3			(アンケート)H26以前・・・鮎川地区
大 内	○	6			○	2	○	1	○	8			(アンケート)H28・・・及位・平岫
東由利	○	6	○	2	○	5	○	1	○	5	○	1	(アンケート)H27・・・東由利全域 H28・・・東由利全域(意見募集) H29・・・地域内の買い物動向・意識(関連)
西 目	○	1	○	1	○	1			○	1			(アンケート)H27・・・出戸・海士剥東部
鳥 海	○	2	○	1	○	1	○	1	○	4			(アンケート)H27・・・上椿、H28・・・皿川線
計	7	33	5	7	6	16	4	5	7	33	2	2	

市コミュニティバス バス停留所・待合所 一覧表【施策3関係】

H29.12月現在

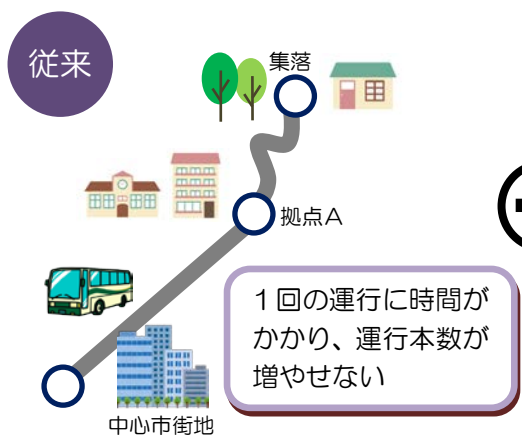
地域名	屋根つき 待合所 (A)	ベンチつき 停留所 (B)	小 計 (A)+(B) (C)	停留所 (標識柱) (D)	合 計 (C)+(D) (E)	(※参考) 「フリー乗降区間」 で時刻表のみの掲示
本 荘	5	2	7	62	69	18
矢 島	3	0	3	0	3	8
岩 城	11	0	11	22	33	1
由 利	10	0	10	1	11	2
大 内	50	2	52	14	66	3
東由利	5	0	5	19	24	0
西 目	12	0	12	8	20	0
鳥 海	3	0	3	11	14	36
合 計	99	4	103	137	240	68

(C') ↑

(E') ↑

◎ 「屋根・ベンチ」整備済み待合所の普及率 $((C')/(E') \times 100)$

42.9%

施策 1	地域拠点間のアクセス強化										
事業 1	中心市街地と地域拠点間の幹線路線の整備										
実施主体	由利本荘市	バス事業者			鉄道事業者			その他			
	○	○									
課題への対応											
課題 1	課題 2	課題 3	課題 4	課題 5	課題 6	課題 7	課題 8				
○	○	○									
事業概要											
○本荘地域に広域拠点、それ以外の 7 地域に地域拠点を設置し、既存バス路線の見直し、本荘地域の中心市街地と周辺の各 7 地域の拠点とを結ぶ運行を主体とすることで、本荘地域中心市街地と 7 地域間のアクセス機能を向上させます。 ○各 7 地域の拠点からは、地域内をカバーするような別の交通モードで運行を維持します。 ○運行形態、経路、立ち寄り地、地域拠点の設定、運行本数・ダイヤの見直しなど、路線変更に伴う検討は、地域住民、交通事業者、市、関係機関との協議・連携により決定します。 ○広域拠点と地域拠点を結ぶ幹線は以下の路線とし、これらバス路線については現状便数の維持または平均 15 便以上を確保します。（中田代線、本荘伏見線は、一部路線廃止を計画） ・本荘－岩城間 ＝急行秋田線 ・本荘－大内間 ＝中田代線 ・本荘－東由利間 ＝急行横手線 ・本荘－西目間 ＝象潟線 ・本荘－由利－矢島－鳥海間 ＝本荘伏見線、鳥海山ろく線（由利高原鉄道）											
イメージ図											
従来  将来 											
実施期間											
実施項目	実施主体	H27		H28		H29		H30		H31	
地域拠点の設定	市										
関係機関協議・調整	市、バス 拠点管理者										
運行ルート等の検討	市、バス										
運用開始	市、バス										
アンケート調査・検証	市、バス										

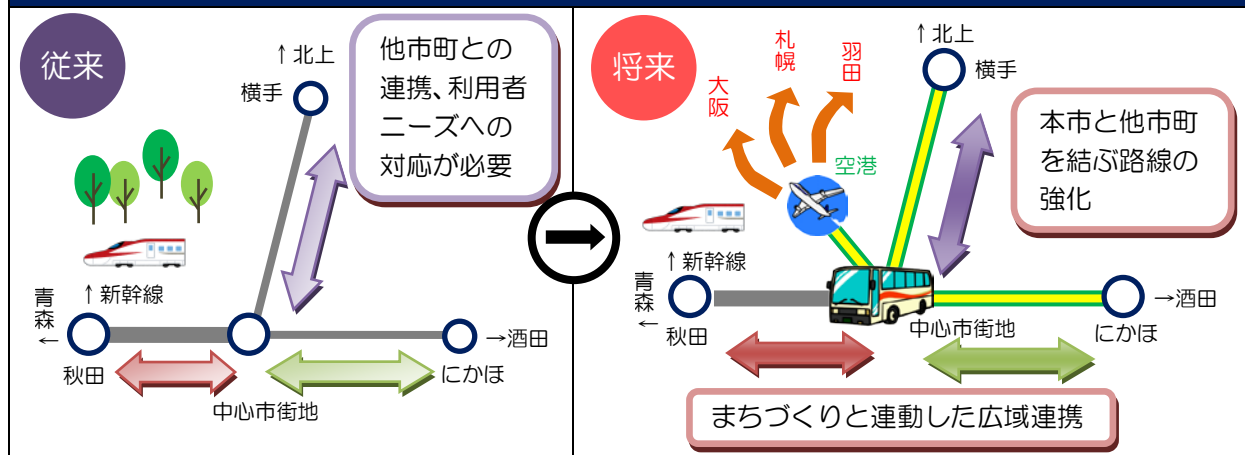
施策 1	地域拠点間のアクセス強化						
事業 2	広域バスの運行機能強化						
実施主体	由利本荘市	バス事業者	鉄道事業者	その他			
	○	○		○（近隣自治体）			
課題への対応							
課題 1	課題 2	課題 3	課題 4	課題 5	課題 6	課題 7	課題 8
○	○					○	

事業概要

○複数市町にまたがる広域バス路線の運行ダイヤ・経路・立ち寄り地を見直し、アクセス性および利便性を向上させ、他市町との広域連携を強化します。特に、由利本荘市都市計画マスタープランで位置付けられた地域連携軸に基づき、将来的なまちづくりを見据えた路線網の再構築を行います。広域バス路線とは以下のとおり。

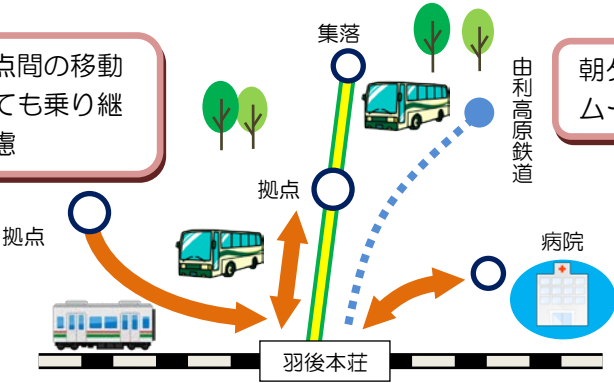
- ・急行秋田線 ＝ 由利本荘市～秋田市：経路・立ち寄り地の検討
- ・急行横手線 ＝ 由利本荘市～横手市：東由利地域に地域拠点を設置し、地域内はフィーダー路線を配することから、市域をほぼ同一経路で運行する「黒淵線」を廃止し、急行横手線へ統一する。これにより分散していた乗客を集客し、横手市と連携しながら目標として国庫補助路線の格上げを狙う
- ・象潟線 ＝ 由利本荘市～にかほ市：経路・立ち寄り地の検討

イメージ図



実施期間

実施項目	実施主体	H27	H28	H29	H30	H31
事前調査	市					
運行ルート等の検討	市、バス、近隣自治体					
関係機関協議・調整	市、バス、近隣自治体					
運用開始	市、バス					
アンケート調査・検証	市、バス					

施策 1	地域拠点間のアクセス強化						
事業 3	運行ダイヤの見直しによる乗り継ぎの利便性の向上						
実施主体	由利本荘市	バス事業者	鉄道事業者	その他			
	○	○	○				
課題への対応							
課題 1	課題 2	課題 3	課題 4	課題 5	課題 6	課題 7	課題 8
○			○			○	
事業概要							
○鉄道ーバス間およびバス相互の乗り継ぎの負担を軽減するため、交通結節点において円滑に乗り継ぎができるよう交通事業者間で連携を図りながらダイヤ調整を随時行います。 ○乗り継ぎの利便性向上のための具体的な方針を検討するにあたっては、各公共交通事業者と連携を図るため、積極的な意見交換を行います。 【由利高原鉄道とバス路線】 主要結節点である羽後本荘駅はバリアフリー化されておらず、高齢者の多くは乗り継ぎのない本荘伏見線を利用している。また、学生・通勤利用者は、運行時刻の確実な由利高原鉄道を利用することが多く、2路線においては利用者のすみ分けがされている。 他方、由利高原鉄道においては、日常生活の移動手段としての役割のほか、三セクブームによる観光資源としての役割、また地元住民から親しまれ、各駅愛好会が発足し、地域コミュニティのつながりという点においても大きな役割を果たしている。また、本荘伏見線・由利高原鉄道が運行する由利・矢島・鳥海地域は、旧3町をまたぐエリアで広範囲かつ本市中心市街地から最も距離を有する地域である。豪雪地帯にも指定されており、リダンダンシーの観点からも2路線の運行は利用者の安心・安全の確保に寄与している。両路線については、駅舎整備に合わせ方針を検討していく。							
イメージ図							
地域拠点間の移動についても乗り継ぎを考慮  集落 由利高原鉄道 病院 羽後本荘 朝夕の通勤・通学時間帯を考慮し、スムーズな乗り継ぎを実現 昼間は病院の診察時間・商業施設の営業時間等を考慮し、主要施設ー中心市街地間の利便性向上							
実施期間							
実施項目	実施主体	H27	H28	H29	H30	H31	
事前・事後調査と分析	市						
関係機関協議・調整	市、交通事業者						
乗り継ぎ向上策の検討	市、交通事業者						
運用開始	市、交通事業者						

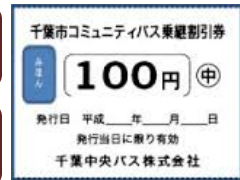
施策 2	地域拠点を核としたフィーダー交通の導入						
事業 4	地域拠点を核とした、交通空白地域をカバーするフィーダー運行路線の導入						
実施主体	由利本荘市	バス事業者	鉄道事業者	その他			
	○	○	△	○（地域住民）			
課題への対応							
課題 1	課題 2	課題 3	課題 4	課題 5	課題 6	課題 7	課題 8
○	○	○					
事業概要							
○地域拠点から地域内を周回もしくは直結して運行するフィーダー路線を導入し、交通空白地域へ対応します。 ○地域拠点や詳細な運行形態、運行経路、ダイヤ・運行本数等については、持続可能性に配慮した上で、地域の実情に応じたものを検討します。 ○導入する運行形態は、地域ニーズを把握した上で、持続可能性を前提に多様な組み合わせを視野に入れて、地域住民、交通事業者等と検討を行います。 ○地域内フィーダー運行では、利用者にとって有益となる立ち寄り地等を設定し、利便性向上および利用者数の増加に努めます。							
＜計画期間内の交通空白解消予定地域＞ 本荘地域（子吉地区・小友地区）、 東由利地域（全地域）、 由利地域（西沢地区・小菅野地区）、 矢島地域（木在・立石地区など）							
イメージ図							
従来 → 将来							
実施期間							
実施項目	実施主体	H27	H28	H29	H30	H31	
地域特性の調査	市、バス、住民						
拠点、ルート、運行形態、ダイヤの検討	市、バス、住民						
関係機関協議・調整	市、バス、住民、その他						
運用開始	市、バス						

施策 2	地域拠点を核としたフィーダー交通の導入						
事業 5	住民参加型の公共交通サービスの検討						
実施主体	由利本荘市	バス事業者	鉄道事業者	その他			
	○	○	△	○（近隣住民等）			
課題への対応							
課題 1	課題 2	課題 3	課題 4	課題 5	課題 6	課題 7	課題 8
○	○	○					○
事業概要							
○各地域のニーズにあった公共交通サービスを提供するため、各地域に地域住民、交通事業者、その他関係機関からなる検討会を設けるとともに、各地域のまちづくりと連携を図った上で地域の課題や方針について決定します。 ○体験型のワークショップや住民、団体へのグループインタビュー等を開催し、地域ニーズを把握するとともに参加者には、公共交通に対する理解を深めてもらい、公共交通を維持する当事者として主体的に利用してもらう意識を啓発します。							
イメージ図							
地域ごとにおける公共交通サービス検討の流れ（例） ① 住民説明会 ② 事前調査 ③ ワークショップ・ 意見交換会等の開催 ④ 概略計画（案）の検討 ⑤ 協議会 ⑥ 社会実験等での検証 ⑦ 地域運行計画の策定 ⑧ 運行開始  意見交換会  バス試乗の実施 出典：公共交通における官民連携の 取り組み事例集（国土交通省）							
実施期間							
実施項目	実施主体	H27	H28	H29	H30	H31	
説明会・ワークショップ等の開催	市、交通事業者、地域住民						
概略計画（案）の検討	市、交通事業者、地域住民						

施策 3	地域拠点・交通結節点の整備促進										
事業 6	中心市街地および地域拠点における乗り継ぎ施設、待合所の整備										
実施主体	由利本荘市	バス事業者			鉄道事業者			その他			
	○	○			△			○（各拠点施設）			
課題への対応											
課題 1	課題 2	課題 3	課題 4	課題 5	課題 6	課題 7	課題 8				
○	○		○	○	○	○					
事業概要											
○主要結節点での乗り継ぎ機能の向上および本荘地域と各7地域間の結節性向上を図るため、羽後本荘駅東西自由通路等の整備と連携しながら、鉄道とバス・タクシー等との円滑な乗り継ぎを可能とするターミナル機能の整備に向けて検討を進めます。 ○7地域における乗り継ぎ拠点の整備については、本市まちづくりと一体となって整備していくが、地域内における乗り継ぎ地点については、既存施設の環境改善をしていくとともに、新たに民間施設の乗り継ぎ拠点化も視野に入れた検討を行います。 ○バス待合所の屋内化、屋根・ベンチ等の整備を行い、バス待合環境の改善に取り組みます。 ○冬季におけるバス待合所付近への円滑なアクセスができるよう、地域ボランティアとの協力関係を構築し、バス待合所付近の除排雪体制を強化します。											
イメージ図											
従来						将来					
従来						将来					
実施期間											
実施項目	実施主体	H27		H28		H29		H30		H31	
立寄拠点の検討	市、交通事業者、										
待合所の環境改善整備	市、交通事業者、施設管理者										
事業効果の検証	市、交通事業者、施設管理者										

施策 3	地域拠点・交通結節点の整備促進										
事業 7	地域拠点および交通結節点のバリアフリー化										
実施主体	由利本荘市	バス事業者			鉄道事業者			その他			
	○	○			○						
課題への対応											
課題 1	課題 2	課題 3	課題 4	課題 5	課題 6	課題 7	課題 8				
○			○			○					
事業概要											
○中心拠点および地域拠点等の乗り継ぎ拠点となる施設のバリアフリー化を重点的に進め、高齢利用者への対応を図ります。 ○乗り継ぎ拠点のバリアフリー化にあたっては、エレベーター、エスカレーターの設置、手すり、スロープ等の設置、段差解消等、各拠点で直面している課題を整理した上で、有効な対策を検討します。											
イメージ図											
従来  将来  エレベーター設置のイメージ (羽後岩谷駅)  スロープ設置のイメージ (前郷駅) 改築イメージ											
実施期間											
実施項目	実施主体	H27		H28		H29		H30		H31	
事前調査・検討	市										
関係機関協議・調整	市、交通事業者、拠点施設管理者										
バリアフリー化検討箇所の選定	市、交通事業者、拠点施設管理者										
整備方針等の検討	市、交通事業者、拠点施設管理者										
事業効果の検証	市、交通事業者、拠点施設管理者										

施策 3	地域拠点・交通結節点の整備促進																																																																																										
事業 8	乗り継ぎ支援、運行情報等の情報提供設備の整備																																																																																										
実施主体	由利本荘市	バス事業者	鉄道事業者	その他																																																																																							
	○	○	○																																																																																								
課題への対応																																																																																											
課題 1	課題 2	課題 3	課題 4	課題 5	課題 6	課題 7	課題 8																																																																																				
○			○	○	○	○	○																																																																																				
事業概要																																																																																											
○すでに提供されている時刻表、バス・鉄道路線等の公共交通に係る情報を、より分かりやすい形で提供できるよう、待合所の情報提供媒体・設備等の改善に向けて取り組みます。 OSNS・広報紙等を活用した広報・情報発信を行うとともに、QR コード等を活用し、待合所でシームレスに情報を収集できる仕組みを導入します。 ○将来的に、リアルタイムのバス・鉄道運行情報を利用者が収集できるよう、バスロケーションサービスの導入に向けた検討および実施可能性の評価を行います。																																																																																											
イメージ図																																																																																											
従来  出典：由利本荘市公共交通支援サイト ○公共交通関連の情報を集約させた支援サイトを開設したが、待合所等での情報収集には不向き ○リアルタイムの運行情報を収集できない 将来  SNS、モバイル端末の活用 バスロケーションサービス（将来） 事業者共通の時刻表 <table><tr><th colspan="2">平日</th><th colspan="2">土曜・日曜・祝日</th></tr><tr><th>発車時刻</th><th>乗車時刻</th><th>発車時刻</th><th>乗車時刻</th></tr><tr><td>9:30</td><td>10:00</td><td>11:30</td><td>11:42</td></tr><tr><td>10:00</td><td>10:30</td><td>11:42</td><td>12:00</td></tr><tr><td>10:30</td><td>11:00</td><td>12:00</td><td>12:42</td></tr><tr><td>11:00</td><td>11:30</td><td>12:42</td><td>13:15</td></tr><tr><td>11:30</td><td>12:00</td><td>13:15</td><td></td></tr><tr><td>12:00</td><td>12:30</td><td>13:42</td><td>14:15</td></tr><tr><td>12:30</td><td>13:00</td><td>14:15</td><td>14:47</td></tr><tr><td>13:00</td><td>13:30</td><td>14:47</td><td>15:15</td></tr><tr><td>13:30</td><td>14:00</td><td>15:15</td><td>15:47</td></tr><tr><td>14:00</td><td>14:30</td><td>15:47</td><td>16:15</td></tr><tr><td>14:30</td><td>15:00</td><td>16:15</td><td>16:47</td></tr><tr><td>15:00</td><td>15:30</td><td>16:47</td><td>17:15</td></tr><tr><td>15:30</td><td>16:00</td><td>17:15</td><td>17:47</td></tr><tr><td>16:00</td><td>16:30</td><td>17:47</td><td>18:15</td></tr><tr><td>16:30</td><td>17:00</td><td>18:15</td><td>18:47</td></tr><tr><td>17:00</td><td>17:30</td><td>18:47</td><td>19:15</td></tr><tr><td>17:30</td><td>18:00</td><td>19:15</td><td>19:47</td></tr><tr><td>18:00</td><td>18:30</td><td>19:47</td><td>20:15</td></tr><tr><td>18:30</td><td>19:00</td><td>20:15</td><td>20:47</td></tr></table> 出典：公共交通における官民連携の取組み事例集（国土交通省）								平日		土曜・日曜・祝日		発車時刻	乗車時刻	発車時刻	乗車時刻	9:30	10:00	11:30	11:42	10:00	10:30	11:42	12:00	10:30	11:00	12:00	12:42	11:00	11:30	12:42	13:15	11:30	12:00	13:15		12:00	12:30	13:42	14:15	12:30	13:00	14:15	14:47	13:00	13:30	14:47	15:15	13:30	14:00	15:15	15:47	14:00	14:30	15:47	16:15	14:30	15:00	16:15	16:47	15:00	15:30	16:47	17:15	15:30	16:00	17:15	17:47	16:00	16:30	17:47	18:15	16:30	17:00	18:15	18:47	17:00	17:30	18:47	19:15	17:30	18:00	19:15	19:47	18:00	18:30	19:47	20:15	18:30	19:00	20:15	20:47
平日		土曜・日曜・祝日																																																																																									
発車時刻	乗車時刻	発車時刻	乗車時刻																																																																																								
9:30	10:00	11:30	11:42																																																																																								
10:00	10:30	11:42	12:00																																																																																								
10:30	11:00	12:00	12:42																																																																																								
11:00	11:30	12:42	13:15																																																																																								
11:30	12:00	13:15																																																																																									
12:00	12:30	13:42	14:15																																																																																								
12:30	13:00	14:15	14:47																																																																																								
13:00	13:30	14:47	15:15																																																																																								
13:30	14:00	15:15	15:47																																																																																								
14:00	14:30	15:47	16:15																																																																																								
14:30	15:00	16:15	16:47																																																																																								
15:00	15:30	16:47	17:15																																																																																								
15:30	16:00	17:15	17:47																																																																																								
16:00	16:30	17:47	18:15																																																																																								
16:30	17:00	18:15	18:47																																																																																								
17:00	17:30	18:47	19:15																																																																																								
17:30	18:00	19:15	19:47																																																																																								
18:00	18:30	19:47	20:15																																																																																								
18:30	19:00	20:15	20:47																																																																																								
実施期間																																																																																											
実施項目	実施主体	H27	H28	H29	H30	H31																																																																																					
SNS を活用した情報提供サービス	市																																																																																										
バス・鉄道で連携した情報提供方策の検討	市、交通事業者																																																																																										
待合所等での情報提供方針の検討	市、交通事業者																																																																																										
バスロケーションサービスの導入検討	市、交通事業者																																																																																										

施策 3	地域拠点・交通結節点の整備促進									
事業 9	公共交通の魅力向上・利用促進策の実施									
実施主体	由利本荘市	バス事業者		鉄道事業者		その他				
	○	○		○		○（イベント主体）				
課題への対応										
課題 1	課題 2	課題 3	課題 4	課題 5	課題 6	課題 7	課題 8			
				○	○		○			
事業概要										
○鉄道ーバス間の乗り継ぎ割引等の利用促進策に向けて企画券の検討を行います。 ○東西線・南北線等のバス車両の装飾・ラッピングを行い、地域のシンボルとなる魅力的な公共交通を作り上げます。 ○日頃バスをあまり利用しない市民や、小・中学生等を対象としたバスの乗り方教室を開催し、公共交通への理解を広めます。 ○市内で開催される各種イベントと連携し、公共交通の利用促進につなげます。										
イメージ図										
地域資源を 活用したラッピング  出典：由利高原鉄道 HP  市バスー日乗車券(市内区域券) 市バスー日乗車券(近郊区域券) 出典：公共交通における官民連携の 取組み事例集（国土交通省） ●バス乗り方教室 ●パンフの配布 乗継割引による 利用促進  千歳市コミュニティバス乗継割引券 100円 中 発行日 平成____年____月____日 発行当日に限り有効 千歳中央バス株式会社 出典：公共交通における官民連携の取組み事例集（国土交通省） 企画券による利用促進 その他 ● イベントとの連携 ● 観光シーズン対応										
実施期間										
実施項目	実施主体	H27		H28		H29		H30		H31
バス・鉄道 乗り継ぎ割引の検討	市、交通事業者									
各種イベントとの連携	市、バス、イ ベント実施主体									
観光との連携	市、バス、観光 事業者									
バス乗り方教室等の 広報活動の実施	市、バス									

議案第 2 号

「南沢線」並びに「道川北線」の運行事業者の変更について（岩城地域）

（１） 変更の内容

- 1、現行の運行事業者である岩城タクシー株式会社が光タクシー株式会社に事業を譲渡することに伴い、両路線の委託先を変更するもの。
- 2、両路線の運行内容に変更はなし。
- 3、道川北線については、生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）対象路線となっていることから、計画書中の補助対象事業者（運行予定者）の変更をするもの。

路 線 名	南沢線	道川北線
キ ロ 程 ・ 所要時間	【キ ロ 程】 1 5 . 2 k m 【所要時間】 片道 2 6 分	【キ ロ 程】 9 . 3 k m 【所要時間】 片道 2 3 分
運 賃	・ 大人（中学生以上） 一律 2 0 0 円 ・ 小学生以下 一律 1 0 0 円（未就学児無料）	
便 数	月・水・金曜日運行 （休日、12/29～1/3 は運休） 1 日 5 便	火・木曜日 運行 （休日、12/29～1/3 は運休） 1 日 4 便
停留所数	1 0 箇所	1 0 箇所
使用車両	ハイエース（1 0 人乗り）	ハイエース（1 0 人乗り）
運行形態	光タクシー株式会社による本格運行 ※ 東北運輸局へ「譲渡譲受認可」の申請をし、認可を受けた 後に変更	
変 更 日	平成 3 0 年 5 月 7 日より運行開始	

生活交通確保維持改善計画 (地域内フィーダー系統確保維持計画を含む)

(策定年月日) 平成29年 6月15日

(協議会名称) 由利本荘市地域公共交通活性化協議会

生活交通確保維持改善計画の名称

由利本荘市地域内フィーダー系統確保維持計画

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

由利本荘市は、秋田県の南西部に位置し、北は秋田市、南はにかほ市、東は大仙市、横手市、湯沢市、羽後町に接しており、面積は1,209.60 km²で、秋田県の面積の10.4%を占め、県内一の面積を誇る。

本市では鉄道2路線とバス29路線の公共交通網が形成されており、鉄道は日本海沿いにJR羽越本線が本荘、岩城、大内、西目地域および市外を、子吉川に沿って山間部を運行する由利高原鉄道鳥海山ろく線が本荘、由利および矢島地域を結んでいる。羽後本荘駅では、これらの鉄道路線だけでなく各種バス路線と接続しており、相互の乗り換えが可能である。また、本市におけるバス路線は幹線を羽後交通(株)、支線を市のコミュニティバスが運行しており、中心市街地内では循環バスも運行している。

これまでは、羽後交通(株)の不採算路線を市が代替運行することで路線の確保に努めてきたが、過疎化や人口減少、高齢化の進行によって交通空白地域から公共交通の運行要望が増加しており、新たな対応・対策が必要になってきている。

<地域公共交通確保維持事業により、運行を確保・維持する運行系統の概要>

本荘地域循環バス	JR羽越本線、地域間幹線系統「象潟線」、「急行秋田線」と羽後本荘駅で接続する。
道川北線	JR羽越本線、地域間幹線系統「急行秋田線」と道川駅で接続する。
西目線	JR羽越本線、地域間幹線系統「象潟線」と西目駅で接続する。
中田代線	JR羽越本線、地域間交通ネットワーク路線バス「岩谷線」と羽後岩谷駅で接続する。
羽広ー軽井沢線	JR羽越本線、地域間交通ネットワーク路線バス「岩谷線」と羽後岩谷駅で接続する。
子吉線	JR羽越本線、地域間幹線系統「象潟線」、「急行秋田線」と羽後本荘駅で接続する。
八塩線	地域間交通ネットワーク路線バス「急行横手線」、「東由利線」と道の駅東由利で接続する。
法内線	地域間交通ネットワーク路線バス「急行横手線」、「東由利線」と道の駅東由利で接続する。

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

(1) 事業の目標

各系統の輸送人員による事業目標

系統名	実績	目標（年間輸送人員）		
	平成 28 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度
本荘地域循環バス	2 3， 0 9 5 人	2 5， 0 0 0 人	2 5， 0 0 0 人	2 5， 0 0 0 人
道川北線	4 0 8 人	4 0 0 人	4 0 0 人	4 0 0 人
西目線	3， 3 2 4 人	3， 0 0 0 人	3， 0 0 0 人	3， 0 0 0 人
中田代線	1 1， 6 3 2 人	1 3， 0 0 0 人	1 3， 0 0 0 人	1 3， 0 0 0 人
羽広－軽井沢線	2， 9 7 5	2， 0 0 0 人	2， 0 0 0 人	2， 0 0 0 人
子吉線	7 6 2 人	2， 0 0 0 人	2， 0 0 0 人	2， 0 0 0 人
八塩線	7 0 3 人	2， 0 0 0 人	2， 0 0 0 人	2， 0 0 0 人
法内線	5 0 5 人	1， 2 0 0 人	1， 2 0 0 人	1， 2 0 0 人

※子吉線、八塩線、法内線の「実績」は H28.10～H29.3 の実証運行中の数値

(2) 事業の効果

本荘地域循環バス	双方向運行を行うことで、待ち時間と乗り継ぎの不便さの解消を図り、利用促進と新たな利用者の掘り起こしを含めた利用者数の増加が見込まれる。
道川北線	地元協議を重ね、一定の利用者が見込まれるほか、これまで直接行くことができなかった住民の利用ニーズの高い施設へ直接行けるようになる。
西目線	町内要望へ対応した運行経路の変更・延伸による、新たな利用者の掘り起こしを含めた利用者の増加。
中田代線	路線バスの廃止区間を補完した生活に欠かせない路線として、市のコミュニティバスを運行し、補完・維持していくもので、地元協議を重ね、地域の足の確保が図られる。
羽広－軽井沢線	市コミュニティバス「軽井沢スクールバス線」が地域の小・中学校の統廃合のためスクールバスへの混乗が取りやめとなり、同路線と市コミバス「羽広線」を統合した路線として開設する。地元協議を重ね、結節点である道の駅まで直接乗り入れられるようになるなど、利便性を考慮した路線設定とダイヤ編成を行うことで、利用促進が図られる。
子吉線	利便性を考慮した路線設定とダイヤ編成を行い、これまで直接行くことができなかった利用ニーズの高い施設に行くことができるほか、他地域へのアクセスに関する利便性が向上する。
八塩線	これまでの路線バスの代替えとして運行することにより、地域住民の生活の利便性を維持できるほか、フリー乗降区間を設けることでさらなる利便性の向上に繋がる。
法内線	通院や買い物の移動手段として一定の利用者が見込め、交通空白地域の解消が図られる。

3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

本市の公共交通を取り巻く状況は、人口減少や高齢化による利用者の減少のほか、市街地が面的に広がっている地域や、山間部などでは、居住地が点在している地域があるなど状況が異なっているため、各地域の検討委員会等で利便性向上と積極的な利用の促進を図るための協議を行い、市・交通事業者・地域住民が一体となり取り組む。

4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者

表1のとおり。

5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の負担者

光タクシー株式会社

- ・羽後交通株式会社、~~岩城タクシー株式会社~~、東交通株式会社

〔由利本荘市から上記運行事業者への委託料については、運行収入及び国庫補助金を運行経費から差し引いた差額分を負担することとしている。〕

- ・由利本荘市

6. 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称

羽後交通株式会社

~~岩城タクシー株式会社~~ 光タクシー株式会社

東交通株式会社

由利本荘市

7. 補助を受けようとする系統等に係る利用状況等の継続的な測定方法 【活性化法法定協議会を補助対象事業者とする場合のみ】

※該当なし

8. 別表1の補助対象の基準二ただし書きに基づき、協議会が平日1日当たりの運行回数が3回以上で足りると認めた系統の概要 【地域間幹線系統のみ】

※該当なし

9. 別表1の補助対象の基準ハに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧 【地域間幹線系統のみ】

※該当なし

1 0. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要【地域内フィーダー系統のみ】

表5のとおり。

1 1. 車両の取得に係る目的・必要性

【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

※該当なし

1 2. 車両の取得に係る目標・効果

【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

※該当なし

1 3. 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用の負担者

【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

※該当なし

1 4. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容代替車両を活用した（利用促進策）

【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】

※該当なし

1 5. 協議会の開催状況と主な議論

【由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会】

- ・平成27年5月19日 由利本荘市平成28年度生活交通確保維持改善計画を承認
- ・平成28年2月10日 同計画の変更について承認
- ・平成28年6月29日 由利本荘市平成29年度生活交通確保維持改善計画を承認
- ・平成29年6月15日 由利本荘市平成30年度生活交通確保維持改善計画を承認

1 6. 利用者等の意見の反映

- ・由利本荘市地域公共交通活性化再生協議会への利用者代表の参加
- ・利用者目線に立ったワークショップの開催、沿線町内会や各種団体との協議
- ・地域の「総合支所だより」において意見や要望の募集（東由利地域）
- ・アンケート調査実施による意見の反映

循環バス：平成24年10月26日／道川北線：平成26年11月28日

西目線：平成26年8月28日／子吉線（鮎川地区）：平成26年1月18日

17. 協議会メンバーの構成員

関係都道府県	秋田県交通政策課長 秋田県由利地域振興局総務企画部長 秋田県由利地域振興局建設部長
関係市区町村	由利本荘市長 由利本荘市企画調整部長
交通事業者 交通施設管理者等	東日本旅客鉄道株式会社秋田支社長 由利高原鉄道株式会社代表取締役社長 羽後交通株式会社取締役社長 （一社）秋田県ハイヤー協会本荘由利支部長 由利本荘警察署長
地方運輸局	東北運輸局鉄道部長 東北運輸局秋田運輸支局長
その他協議会が必要と認める者	由利本荘市商工会会長 由利本荘市観光協会会長 秋田しんせい農業協同組合代表理事組合長 （一社）由利本荘医師会会長 由利本荘市教育委員会教育長 由利本荘市校長会会長 由利本荘市PTA連合会会長 由利本荘6 高校生徒指導連絡協議会会長 由利本荘市身体障害者協会会長 由利本荘市婦人団体連絡協議会会長 由利本荘市老人クラブ連合会会長 （公社）由利本荘青年会議所理事長 鳥海山ろく線運営促進連絡協議会会長 8 地域の公共交通利用者 秋田大学・秋田県立大学の准教授